青少協だより

平成 23 年 3 月 1 日発行　　2010 年度　第 3 号
青少年育成協議会　魚崎支部
支部長　木原　光治

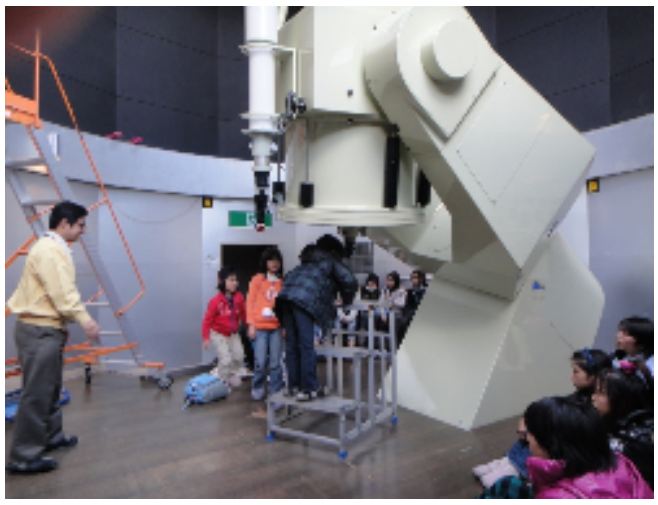
2011年スターウォッチング！

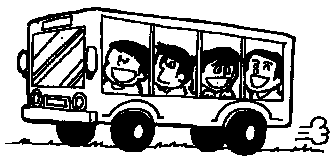
兵庫県立 嬉野台生涯教育センター（加東市）

1 月 22・23 日（小学生 4～6 年生中心に 58 名、中学生ジュニアリーダー13 名、大人 22 名の総勢 93 名が参加しました）

青少協恒例のスターウォッチング。今年は兵庫県立嬉野台生涯教育センターへ行ってきました。

１日目は西脇のテラ・ドームで地球や星などの様々な情報を体験して学び、夜は野外バーベキューを楽しみながらの天体観測をしました。２日目は、ひょうご冒険教育（HAP）＆オリエンテーリングで豊かな自然をカラダで感じて、楽しみました。特に HAP では、それぞれの体験を通してみんなで考え助け合い、夢中になってカラダと頭を動かしていました。魚中ハートプロジェクトから参加してくれた中学生たちはリーダーシップを発揮し、各班の小学生をしっかりまとめてくれました。参加された保護者の方々にもいろいろとお手伝いいただき、ありがとうございました。





一日目　テラ・ドーム　嬉野台生涯教育センター

テラ・ドームの口径 81 ㎝大型反射望遠鏡。晴れた日には昼間でも星が見えるそうです。宇宙の神秘を体験しました。

夕食は、バーベキュー！たくさん遊んだ後なので、パクパク食欲も進みます。おいしかったね！

夜の天体観測では望遠鏡で木星を。しま模様やガリレオ衛星も見えました。ちょっぴり感動！

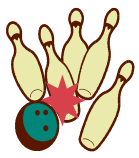
二日目　HAP(ひょうご冒険教育)　オリエンテーリング（やしろの森）

筒でボールをゴールまで運ぶゲーム「みんなで協力して、うまくボール運べたかな？」

HAP では、班で協力して課題に取り組みました。

ロープを使ってタイヤに飛び乗るところ。「みんなうまくタイヤまで移動できたかな？」

■ふれあいボーリング



平成 22 年 12 月 12 日(日) 六甲ボウルにて

中学生、先生、支部員、計５８名が参加し、ボーリング大会が開催されました。玉橋校長先生による始球式に始まり、２ゲームを楽しみました。はじめこそぎこちなかったものの、回数が進んでいくと各レーン打ち解けて、自分の一投、まわりの人たちの一投に奇声を上げたり飛びあがったり、一喜一憂して、大変盛り上がりました。

■東灘区青少年育成フォーラム

平成 23 年 2 月 12 日(土)神戸市立東灘小学校にて

おめでとうございます！

東灘区青少年育成フォーラムが開催され、善行青少年表彰式で、魚崎地区からは団体の部『社会奉仕への貢献』部門で「魚小防災かまどベンチを作る会」が受賞されました。夏休みに防災かまどベンチ制作に積極的に関わった事が高く評価されました。東灘区で１年生から６年生までの 25 名が表彰されました。

今後の主な行事予定

３月２６日　魚崎町協議会主催グランドゴルフに参加
（魚崎小学校）
４月３日　　カーブミラーみがき
５月４・５日魚崎まつり（炊き出し・見回り）

■親子クッキング教室

平成 23 年 2 月 20 日(日) 地域福祉センターにて

魚崎児童館に通う児童と保護者10組24名が参加して親子クッキング教室を開催しました。講師には「まんまるう」の鈴木さんに来て頂いて、今回はシュークリームを作りました。オーブンの中のふくらんだシュー生地を見て、歓声を上げる子ども達。みんな上手にできて大満足でした。

シュークリームづくり参加者アンケート

☆今日のクッキングの感想は？
楽しかった、生地を混ぜるのが重かった、親子で楽しい時間が過ごせた、またチャレンジしてみたい

☆次はどんなクッキングをしてみたいですか？
ケーキ、クッキー、アイス、パフェ、和菓子、アップルパイ、ロールケーキ、プリン、ゼリー、コルネ、クレープ

自分たちで作ったシュークリームを各自持ち帰り、ご家庭で食べたお味は格別だったのではないでしょうか？

■青少協では支部員を募集しています。

●小学校・中学校のPTAを通して

●お近くの支部員を通して

今の子どもたちには、地域の役割や活動がとても大切になってきています。青少協では子どもたちを対象とした行事を行っていますが、支部員の間の交流も図りながら楽しく活動しています。活動は主に土曜・日曜・夜間ですので、男性の方もふるってご参加ください。

★にぎわいネット(魚崎の地域情報ホームページ)にも青少協 魚崎支部が紹介されています。

http://www.nigiwai-net.jp/ → 青少協魚崎支部

編集後記
いつも青少協活動にご協力いただきありがとうございます。青少協の行事に多くの方々が参加、協力いただいたお陰で青少協だより第3号の紙面を埋めることができました。
１年間の活動を支えていただき、お礼申し上げます。皆様どうもありがとうございました。
広 報 部